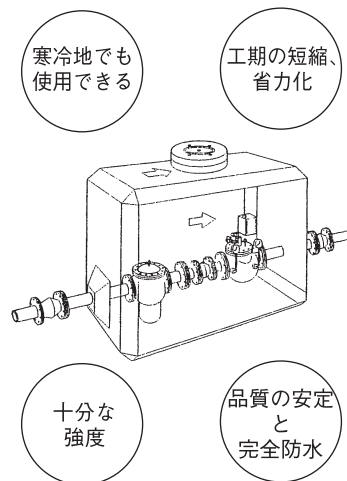


レジンコンクリート製弁室

ハイレジコンピット



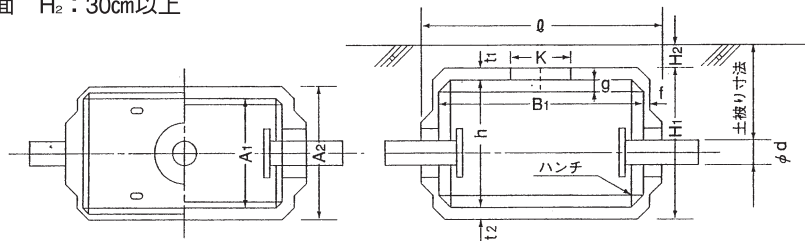
ハイレジコンピットの特長

- 1. 工期の短縮**
 - 一体組込形のため、施工が早く交通渋滞が解消でき、掘付後すぐに埋戻し、交通開放ができます。
- 2. 輸荷量に十分耐える強度**
 - 引張強度、圧縮強度、曲げ強度はセメントコンクリートの4～5倍と非常に強く、トラックの輸荷量（荷重区分T-25）や、埋戻し土圧に対し十分な強度をもっています。
- 3. 優れた耐食性・凍結融解性**
 - 耐食性に優れ、特に酸には強い。又、吸水抵抗が高いため凍結融解による劣化がなく、寒冷地においても高い耐久性を発揮します。
- 4. 品質が安定**
 - 設備の整った工場で完全な品質管理のもとで製造していますので品質が安定しており、ピット内への浸水が皆無です。
- 5. 施工の省力化・経済的**
 - 底板があるため、良好な地盤の場合は砂利基盤だけでよく、コンクリート基盤が省けます。又、掘削巾が小さいので排土量も少ない。高い耐久性など総合的に考えれば、現場打ちのセメントコンクリート製弁室より経済的です。

ハイレジコンピットの種類・寸法

ハイレジコンピットは一体形、分割形共に「標準型」・「大型」・「特型」の3種類があります。内部に取り付ける弁、機器などから、最適な型を選択してご使用下さい。ハイレジコンピットの出入口・排水穴・ケーブル穴などの位置・寸法はハンチにかからない範囲内で指定できます。

路面～頂板面 H₂: 30cm以上



単位: mm

種類	型式	外径寸法			内径寸法		
		A _e	φ	H ₁	幅 A ₁	長さ B ₁	高さ h
標準型	HS-1	1150	1850	1335	1000	1500	1200
	HS-2	1160	2160	1640	1000	1800	1500
	HS-3	1460	2660	1660	1300	2300	1500
	HS-4	1580	3360	1895	1400	3000	1700
	HS-4改	1580	3360	1430	1400	3000	1235
	HS-5	1600	3560	2285	1400	3200	2100
	HS-5改	1600	3560	1620	1400	3200	1435
大型	HW-1	1780	3560	2050	1600	3200	1800 (最大2500)
	HW-2	1980	3560	2070	1800	3200	1800 (最大2500)
	HW-3	2180	3560	2110	2000	3200	1800 (最大2500)
	HW-4	1780	4060	2060	1600	3700	1800 (最大2500)
	HW-5	1980	4060	2120	1800	3700	1800 (最大2500)
	HW-6	2180	4060	2160	2000	3700	1800 (最大2500)
特型	HB-1	1600	1860	2000	1500	1500	1800 (最大2500)
	HB-2	1920	2180	2020	1800	1800	1800 (最大2500)
	HB-3	2140	2400	2040	2000	2000	1800 (最大2500)

単位: mm

種類	型式	厚み			ハンチ 内 g	質量 (kg)	出入口 K
		頂板 t ₁	底板 t ₂	壁 f			
標準型	HS-1	85	50	45	150	1700	φ 600
	HS-2	90	50	50	150	2300	
	HS-3	100	60	50	150	3350	
	HS-4	125	70	60	150	5700	
	HS-4改	125	70	60	150	4700	
	HS-5	115	70	70	150	6750	
	HS-5改	115	70	70	150	5750	
大型	HW-1	120	130	90	200	8550	φ 600 φ 800 φ 900 900×1200
	HW-2	130	140	90	200	9400	
	HW-3	150	160	90	200	10700	
	HW-4	130	130	90	200	9600	
	HW-5	160	160	90	200	11400	
	HW-6	180	180	90	200	13000	
特型	HB-1	100	100	50	150	3200	
	HB-2	110	110	60	180	4800	
	HB-3	120	120	70	200	6100	

ハイレジコンピットの種類・構成

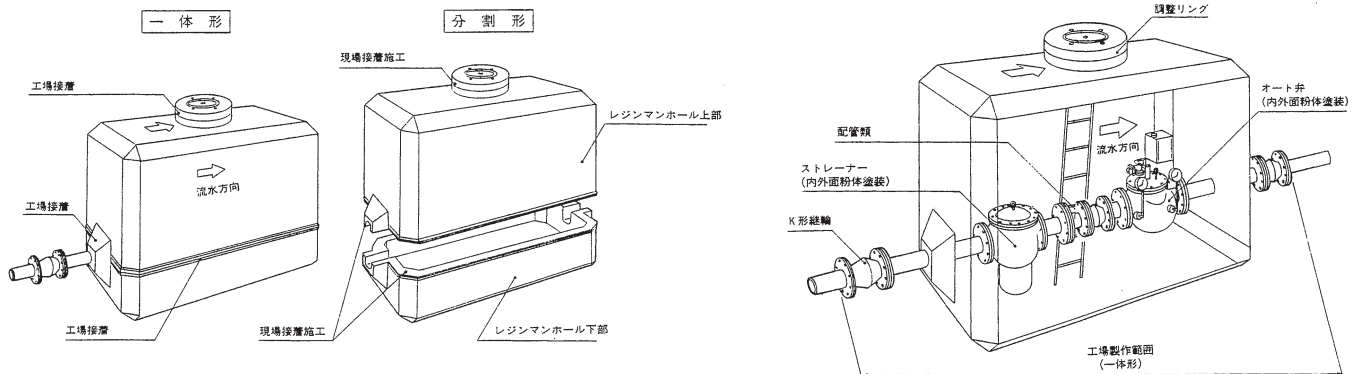
ハイレジコンピットは内部に弁・機器などを組み込んで一体化した「一体形」と、設置場所の条件や重機等の関係によりレジマンホール上部と下部に分割して納入し、現地で接着作業を行う「分割形」があります。

(一体形、分割形共に標準型・大型・特型の3タイプに分かれています)

「一体形」は施工が早く、据付後すぐに埋戻して交通開放ができますが、大型の場合は質量の点から「分割形」での納入になる場合があります。

1. 種類

2. 構成

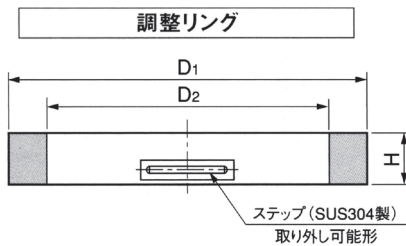


ハイレジコンピットの部品

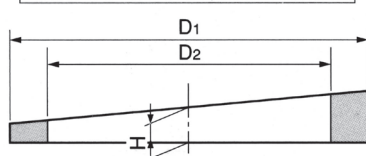
1 調整リング [レジコンクリート製]

調整リングは、路面とレベルを合わせるために鉄蓋から頂板面までの高さに応じて使用します。

一体形は工場接着、分割形は現場接着が標準ですが、ご指定により一体形用を未接着（現場接着）で、分割形用を工場接着済で納入する事もできます。



傾斜調整リング (傾斜10%以下)

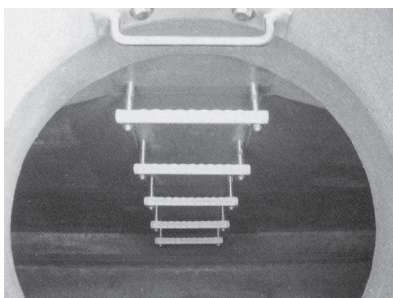


種類	外径D1	内径D2	高さH	質量約kg
調整リングR1号	φ820	φ600	100	60
			150	90
			200	120
調整リングR2号	φ1120	φ900	100	85
			150	130
			200	170
調整リングR3号	φ1500	φ1200	100	150
			150	225
			200	300
傾斜調整リング1	φ820	φ600	100	60
傾斜調整リング2	φ1120	φ900	100	130

※調整リングの高さは70～300mmの範囲内で、5mm単位の製作が可能です。

2 昇降用ステップ

ステップは標準でピット内の側壁に埋め込まれています。なお、はしごを取り付ける事も可能です。



昇降用ステップ

※ステップは脱着可能です。

3 鉄蓋

標準品は非防水丸形鉄蓋（荷重区分T-25）で、鉄蓋の大きさは取り付けたバルブをピット外へ出し入れ可能な寸法から選定しており、バルブの交換は容易にできます。

(1) 非防水丸形鉄蓋

単位:mm

鉄蓋の大きさ	高さ	質量
φ600	110	約86kg
φ900×φ600	120	約224kg
φ1200×φ600	150	約440kg

(2) 防水丸形鉄蓋

単位:mm

鉄蓋の大きさ	高さ	質量
φ600	100	約99kg
φ800	150	約222kg
φ900	150	約273kg